

## 建設工事・委託業務において業種ごとの成績点で総合評価落札方式を実施

### 1 概 要

総合評価落札方式の加点項目である工事・業務成績の評価を業種ごとに行うことにより、企業の業種に応じた技術力を適切に評価する入札方式を試行する。

### 2 現 行

業種によらず、受注した工事・業務すべての成績評定点の平均で企業を評価

### 3 取組内容

専門性が高い工事・業務について、業種別の成績評定点で企業を評価

#### 【対象業種】

工事：「とび・土工・コンクリート工事」、「電気工事」、「管工事」  
「鋼構造物工事」、「舗装工事」、「水道施設工事」

委託：「測量」、「建築コンサルタント」、「建設コンサルタント」、「地質調査」  
「補償コンサルタント」

#### 【評価例】 電気工事の場合

現行

業種	評価点
土木一式	75
電気工事	80
管工事	73
水道施設工事	76
平均（合計）	76

試行

業種	評価点
土木一式	75
電気工事	80
管工事	73
水道施設工事	76
平均（合計）	76

### 4 実施時期

- ◆平成 28 年 4 月以降の公告案件で実施  
平成 27 年 3 月から 1 年間の周知期間（ただし、「とび・土工・コンクリート工事」、  
「舗装工事」は 2 年間）

### 5 効 果

専門性の高い工事・業務に応じて、企業の技術力を適切に評価することができるため、一層の品質の確保を図ることができる。